

2023年度第3回川崎市 PPP プラットフォーム意見交換会結果概要

下水道管理公舎（用地）等の有効活用策として、どのような取組ができるかについて意見交換を実施しましたので、その結果を公表します。

1 実施日時

令和5年11月28日（火）

2 実施概要

（1）事業者数 1社

（2）意見交換会での主な意見

	下水道管理公舎（用地）等の有効活用策について
主な御意見	<ul style="list-style-type: none">• 土地の状況から住宅地であり、ホテルやオフィスは出来ない。• 考えられる用途としては、高齢者住宅、サービス付き高齢者向け住宅、賃貸住宅、戸建ての借地。• サービス付き高齢者向け住宅、賃貸住宅、戸建ての借地は居住用の用途になるので借地期間として最低でも50年は必要。その想定が無い場合、借地は難しい。• No.1（渡田）は、駅から近いし、建物を民間に貸して、リフォームして貸し出せば利益が出るかもしれない。• No.2（古市場）は、期間が限られるので居住用は難しい。更地だとしても、住宅地の小規模な土地であり、活用方法は月極駐車場ぐらい。• No.3（加瀬）は、接道が無く駅から遠いため、土地の形状なり出入口を考えないと、そもそも使い道がない。• No.4（麻生）は、駅から大分離れていて、立地的に賃貸としては難しい。

その他の主な御意見

- 行政目的が出来てくれば、民間としてどういうサポートが出来るかを考えられるが、やりたいことは無いが収益を上げたいでは提案が難しい。
- ただ利益を生むだけの活用は難しい。保育園や学童など市民サービスを付加して、収益が上がらなくても市民が納得する仕組みを作れると良い。

※上記内容については、参加者の承諾を得られたもののみ公表しています。

3 今後の対応

今回の意見交換会でいただいた御意見を参考に、引き続き有効活用策の検討を進めてまいります。

問い合わせ先

上下水道局経営戦略・危機管理室 竹村、竹澤
電話 044-200-0234